

4 主要事業一覧

※【新】:新規事業
 【創】:しあわせ信州創造経費での要求事業
 【地】:地域振興局長からの提案、意見等反映事業

農政部

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)				
【創】 1 スマート農業導入加速化事業費 [090301][090304][090305] [090306][090401][090406]  農業技術課 園芸畜産課	農業の持続的な発展に向け、AI・ICT等を活用したスマート農業技術の積極的な導入を図るため、スマート農業機械のお試し導入を進めるとともに、ミニ研修会や農業大学校でのスマート農業教育を実施し、先端技術の農業現場への実装を進めます。 <ul style="list-style-type: none"> ・民間企業と連携し農業経営体へ先端機器の「お試し導入」を実施 【新】・スマート農業に関するパンフレットを作成し、ミニ研修会を開催 【新】・農業大学校で外部講師によるスマート農業の講義・実習や、タブレット等を活用した授業を実施 ・タブレット型PCを活用した農業者への指導体制を整備 			*スマート農業技術の導入:80経営体(2020年度) (一部 地方創生に係る国交付金活用事業)	R2要求 19,581 R1当初 27,125
2 信州・食の“地消地産”推進事業費 [090202]  農業政策課農産物マーケティング室	地域における食の地消地産を推進するため、給食事業者、宿泊・飲食事業者等の県内事業者が活用する食材の信州産への「置き換え」及びその供給拠点である農産物直売所の機能強化などにより、信州産食材の利用拡大を図ります。 <ul style="list-style-type: none"> 【地】・農産物直売所を活用したホテル・旅館等への物流の仕組みづくり 【地】・農産物直売所間の相互供給体制の構築と人材育成研修会の開催 【新】・農産物直売所の情報発信のためのデータベース作成 ・学校給食等での県産農産物利用拡大に向けた食材活用技術講習の開催 			*売上高1億円以上の農産物直売所の売上総額: 162億円(2018年度)→180億円(2020年度) *学校給食における県産食材利用割合:46.8%(2018年度)→47.0%(2020年度) (一部 ふるさと農村活性化基金活用事業)	R2要求 3,308 R1当初 3,412
【新】【創】 3 輸出向け産地づくり推進事業費 [090201]  農業政策課農産物マーケティング室	輸出対象国のニーズに応えられる産地の育成を支援するため、輸出向け農産物の生産・出荷体制の構築に対する支援等を実施します。 <ul style="list-style-type: none"> ・輸出に意欲的に取り組む生産者グループ等を支援 ・選果こん包施設の衛生管理等認証の取得を支援 ・専用パッケージによる県産農産物の販売力強化 			*県産農産物の輸出額:12億1,700万円(2018年度)→20億円(2022年度)	R2要求 11,371 R1当初 0

<p>事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)</p>	<p>事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)</p>							
<p>4 農業労働力の安定確保 支援事業費 [090701]</p>   <p>農村振興課</p>	<p>農業分野における労働力不足を解消するため、JA長野県農業労働力支援センター等関係機関と連携し、特定技能外国人、障がい者、高齢者及び子育て世代など多様な人材の農業就労に向けた取組を促進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・求人運営サイトを活用した求人・求職情報の一元化及びマッチング 【新】・特定技能外国人の雇用受入れ及び他県とのリレー体制の試行 【新】・福祉事業所職員を対象とした農家での農業指導者技術習得研修の実施 ・ハローワークとの連携による相談会の開催 <p>*中核的経営体数:9,707経営体(2018年度)→9,600経営体(2020年度)</p> <table border="1" data-bbox="531 667 1495 734"> <tr> <td>R2要求</td> <td>1,186</td> <td>R1当初</td> <td>681</td> </tr> </table>				R2要求	1,186	R1当初	681
R2要求	1,186	R1当初	681					
<p>【新】 5 将来を担う種子生産者支援 事業費 [090301][090404]</p>   <p>農業技術課 園芸畜産課</p>	<p>将来にわたり優良な主要農作物の種子の生産体制を維持するとともに、信州の伝統野菜等の品種の継承を図るため、種子生産者に対する支援を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> 【新】・主要農作物の種子生産者の「種子産地計画」の作成に対する支援 ・伝統野菜等の種子生産者の採種技術の継承等に対する支援 <p>*各産地「種子産地計画」の作成:9地域(2020年度) (一部 ふるさと農村活性化基金活用事業、ふるさと信州寄附金基金活用事業)</p> <table border="1" data-bbox="531 1070 1495 1137"> <tr> <td>R2要求</td> <td>3,892</td> <td>R1当初</td> <td>2,790</td> </tr> </table>				R2要求	3,892	R1当初	2,790
R2要求	3,892	R1当初	2,790					
<p>6 信州園芸産地生産力強化 事業費 [090401]</p>   <p>園芸畜産課</p>	<p>長野県農業の多様な生産力を強化するため、高品質で付加価値の高い園芸作物等の生産・供給体制の確立を支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・革新的新技術の普及に対応した生産施設・機械等の導入を支援 ・品質向上、契約販売を推進するための集出荷施設等の整備を支援 【新】・海外需要の高い「もも」の生産拡大に取り組む産地に対する種苗導入や園地整備等を支援 <p>*果樹戦略品種等の栽培面積:2,191ha(2018年度)→2,826ha(2022年度)</p> <table border="1" data-bbox="531 1514 1495 1581"> <tr> <td>R2要求</td> <td>899,429</td> <td>R1当初</td> <td>1,178,705</td> </tr> </table>				R2要求	899,429	R1当初	1,178,705
R2要求	899,429	R1当初	1,178,705					
<p>7 CSF対策事業費 [090501]</p>   <p>園芸畜産課家畜防疫対策室</p>	<p>CSFの感染拡大を防止するため、飼養豚等へのCSFワクチン接種や野生イノシシのCSF感染確認検査、登山道等における消毒場所の設置を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・飼養豚等へCSFワクチン接種を実施 ・CSF感染イノシシ生息区域把握のための検査を実施 ・登山道や県庁舎等においてウイルスまん延防止のための消毒場所を設置 <table border="1" data-bbox="531 1906 1495 1973"> <tr> <td>R2要求</td> <td>197,596</td> <td>R1当初</td> <td>0</td> </tr> </table>				R2要求	197,596	R1当初	0
R2要求	197,596	R1当初	0					

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)																			
8 農業農村整備補助公共事業費 [090603][090604]   	農業水利施設の長寿命化、担い手への農地集積や所得向上につながる農地の整備、自然エネルギーの利用につながる農業用水を活用した小水力発電施設の整備、ため池の耐震化などの防災・減災対策、台風第19号により被災した浅川第一排水機場の復旧等に取り組みます。 <table border="1" data-bbox="799 432 1366 705"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生産基盤</td> <td>5,826,868千円</td> </tr> <tr> <td>うち緊急対策分</td> <td>200,035千円</td> </tr> <tr> <td>農地防災</td> <td>5,179,816千円</td> </tr> <tr> <td>うち緊急対策分</td> <td>1,128,750千円</td> </tr> <tr> <td>農村整備</td> <td>2,469,421千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>13,476,105千円</td> </tr> <tr> <td>うち緊急対策分</td> <td>1,328,785千円</td> </tr> </tbody> </table>				区分	予算額	生産基盤	5,826,868千円	うち緊急対策分	200,035千円	農地防災	5,179,816千円	うち緊急対策分	1,128,750千円	農村整備	2,469,421千円	計	13,476,105千円	うち緊急対策分	1,328,785千円
区分	予算額																			
生産基盤	5,826,868千円																			
うち緊急対策分	200,035千円																			
農地防災	5,179,816千円																			
うち緊急対策分	1,128,750千円																			
農村整備	2,469,421千円																			
計	13,476,105千円																			
うち緊急対策分	1,328,785千円																			
9 農業農村整備単独公共事業費 [090603][090604]   	土地改良区等が行う小規模な水路の補修・改修に対する補助や、緊急的に行う山腹水路の補修、地すべり防止施設の補修等を行います。 <table border="1" data-bbox="799 976 1366 1115"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生産基盤</td> <td>71,477千円</td> </tr> <tr> <td>農地防災</td> <td>234,168千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>305,645千円</td> </tr> </tbody> </table>				区分	予算額	生産基盤	71,477千円	農地防災	234,168千円	計	305,645千円								
区分	予算額																			
生産基盤	71,477千円																			
農地防災	234,168千円																			
計	305,645千円																			
10 直轄事業負担金   	国が進める伊那西部地区や竜西地区における農業水利施設の補修・更新について、地元自治体として負担金を支出します。 <table border="1" data-bbox="799 1384 1366 1456"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生産基盤</td> <td>106,448千円</td> </tr> </tbody> </table>				区分	予算額	生産基盤	106,448千円												
区分	予算額																			
生産基盤	106,448千円																			
【創】 11 農ある暮らし応援事業費 [090701]  	定年帰農や半農半Xなど農ある暮らしを志向する者に対し、アドバイザーが農業に関する相談等に対応するほか、栽培・販売方法を学ぶ機会や体験・実践メニューを提供し、多様な人材を農業・農村に呼び込み、活性化を図ります。 <ul style="list-style-type: none"> フェイスブック等の活用による情報発信力強化 都市圏での農ある暮らし出前講座の開催 【新】 <ul style="list-style-type: none"> 農ある暮らし見学会の開催 市町村等の研修へアドバイザーを派遣 定年帰農講座、入門研修の開催 																			
農村振興課	*講座を受講した農ある暮らし実践者:100人(2020年度) (一部 地方創生推進交付金、ふるさと信州寄附金基金活用事業) <table border="1" data-bbox="531 2029 1503 2092"> <thead> <tr> <th>R2要求</th> <th>6,867</th> <th>R1当初</th> <th>10,898</th> </tr> </thead> </table>				R2要求	6,867	R1当初	10,898												
R2要求	6,867	R1当初	10,898																	

<p>事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)</p>	<p>事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)</p>			
<p>12 農業資産等観光活用推進事業費 [090407][090603]</p>  <p>園芸畜産課 農地整備課</p>	<p>信州の疏水・ため池などの農業資産の魅力を観光資源や学びの教材として活用し、農村地域の活性化を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業資産マップの作成や、案内人養成講座の開催による学びの推進 【新】・ため池の幅広い役割や魅力を発信する全国ため池フォーラムの開催 ・釣りを核とした地域振興の企画立案の助言・指導 			
<p>(一部 ふるさと農村活性化基金、ふるさと信州寄附金活用事業)</p>				
R2要求		7,846	R1当初	5,702
<p>13 有機農業プラットフォーム推進事業費 [090302]</p>  <p>農業技術課</p>	<p>有機農業の推進を図るため、有機農業志向者の技術の習得支援や実践者の技術向上を図るとともに、有機農業に関心を持つ生産者、消費者、実需者等で構成するプラットフォームの連携強化、販路拡大等の活動を支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 【新】・プラットフォーム参加者等による勉強会の開催、先進活動への支援 【新】・有機JAS制度等を推進する指導員の育成 			
<p>*有機農業の取組面積:355ha(2015年度)→535ha(2022年度) *有機農業推進体制の整備市町村:30市町村(2017年度)→40市町村(2022年度)</p>				
R2要求		3,097	R1当初	362
<p>14 「おいしい信州ふード」の魅力発信事業費 [090201]</p>  <p>農業政策課農産物マーケティング室</p>	<p>「おいしい信州ふード」の県内外への効果的な発信と新たな需要創出のため、生産者・消費者・事業者等の参加による県民運動を展開するとともに、「プレミアム」「オリジナル」「ヘリテージ」等によるブランド力の強化を図り、県産農畜水産物の魅力を一層高める取組を推進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「おいしい信州ふード」SHOPと連携した地域のテーマ食材を使った料理等を提供するフェアの開催 【新】・大学生と連携した「地域の食」の開発と発信 ・信州プレミアム牛肉の認知度向上とブランド化推進 			
<p>・「おいしい信州ふード」SHOP新規加盟店数:50店(2020年度) (一部 ふるさと信州寄附金基金活用事業)</p>				
R2要求		7,298	R1当初	9,389